



活動通信

最終号

クルマづくり究める
プロジェクト実行委員会
発行人 加藤 栄一
編集人 西尾 隆司
松崎 功
清水 巖
発行日 2021.4.13

2020年度 4号

日頃は「クルマづくり究めるプロジェクト」の活動にご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。新型コロナの影響で活動の開始が遅れましたが、感染対策を行いながら活動を行い、3月20日に無事、終りの式を向かえる事が出来ました。1年間指導を頂きました、ご協力各社の皆様、ボランティアの皆様のご努力に心より感謝申し上げます。
“本当にありがとうございました”
次年度の活動も引き続き、変わらぬご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



プロジェクト
リーダー
加藤 栄一

1年を振り返って...

今年度の活動にあたり、コロナ禍が続く中、関係皆様のご協力のおかげで、活動の継続ならびに各コース報告会、試走会を経て、無事終わりの式を実施することができました。1年間本当にありがとうございました。
参加者のみなさんは、良き指導者の教えから、新たなたくさんの経験をされたと思います。その中でも幾多の失敗を通じ、いくつかのコツを自らのものにされ、今年はじめより更に一層成長された姿、非常にうれしく思います。
この得たものを更に来年度の活動でレベルアップできるよう、高い目標を立て望んでいきましょう。応援いただいている各社協力企業ならびにボランティア、事務局、ご父兄の皆様におかれましては引き続きのご支援よろしくお願い致します。

3月の活動状況

■分野別実習 (3/6)

基礎コース



分野別基礎実習



究めるコース



グループ別実習



きんとうんコース

レストAG



ソーラーカー-G



■基礎、究めるJ-入報告会、きんとうんJ-入試走会 (3/13)

活動報告会



基礎J-入
報告会



究めるJ-入
報告会



試走会



エコランG

雨天の試走会となりましたが、活動の成果をしっかりと確認できました！



レストAG



■おわりの式 (3/20)



加藤プロジェクトリーダーの挨拶



感謝状の授与



指導員が選ぶ
MVP賞表彰



豊田トータルアドバイザーの挨拶



基礎コース



究める・きんとうんコース



最後は元気な挨拶で、1年の活動を締めました

1年間を振り返って



トータルアドバイザー
豊田 彬子さん

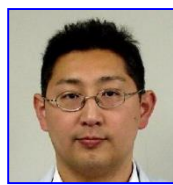
コロナの感染拡大防止対策に追われた1年間、その中で活動できたのはわずか半年でしたが、指導員も子どもたちも貴重な時間を有効に使い充実した時を過ごせたのではないのでしょうか？それはおわりの式での子どもたちの姿、全員が楽しかった、クルマのことがますます好きになったと手を挙げてくれたことから読み取ることができ、うれしく思いました。そして、指導員さんには感謝の気持ちでいっぱいです。支えていただきました企業、事務局の皆様にも心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



アドバイザー
石川 先生

昨年に続き変則なスケジュールの中でご家族、弟子、そして師匠も良く頑張って頂いた事に感謝致します。「覚えたいこと、教えたいこと」等々、色々と課題は残ったかと思いますが、目標に向かってやって来たことは、30年経っても私は、僕は「〇〇」を「やった」よ！と自慢が出来ると思っています。学校では教えて頂くことの出来ない事を経験して、そして多くの仲間が出来たことは、決して無駄にはなりません。きっと来期は良い年になると思います。最後に師匠は「正しく、熱く、粘り強く」弟子は「挨拶、返事、後かたづけ」を身につけて頑張りましょう！

基礎コース



J-リーダー
大橋 さん

20年度は子供達に『なぜなぜ』と『自分から』を何度も伝え取り組んでもらいました。最後の報告会では、具体的な報告や子供同士で質問ができ成長を感じました。コロナ禍で難しさもある中、活動を支えて頂いた指導員と保護者の皆様、1年間ありがとうございました。次年度もご協力お願いします。

究めるコース



J-リーダー
工藤 さん

活動に参加・ご協力頂いた皆様、約半年の活動お疲れさまでした。今年度は、コロナの影響で活動時間が大幅に短縮されましたが、皆様のご協力により無事に終了する事が出来ました。ありがとうございました。子供達は、自分で考え・質問・行動する事ができるようになりました。究めるコースはまだ半ばです。次年度も宜しくお願い致します。

きんとうんコース



J-リーダー
浪瀬 さん

皆さん1年間の活動お疲れ様でした。時間や日程が変更される中、無事に終わりの式を迎える事が出来ました。また、今年度はエコランの鈴鹿大会が中止になりましたが、ソーラー、レストア含め2回に分散して試走会も実施できコロナ禍の中での活動としては良かったと思います。途中からスタートした間伐材カローラも次年度11月完成目指しましょう